| 学校番号 | 104 |
|---|---|

# 令和 8 年度　英語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 英語 | エッセイライティング Ⅰ | 2 | 第1学年 | ・Revised Vision Quest English Logic and Expression I Advanced (啓林館)<br>・Revised Vision Quest Advanced WORKBOOK(啓林館)<br>・Ultimate 3rd Edition (啓林館) |

## 1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

この科目では、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して，コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに，論理の構成や展開を考察することで，情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養います。

## 2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

| 域領 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと<br>(やり取り) | 話すこと<br>(発表) | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取った後、リピートすることができる。<br><br>・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の周りのことについて聞き取ることができる。 | ・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。<br><br>・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。 | ・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。<br><br>・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 | ・前もって準備した上で、簡単な語句や文を用いて、自分のことや他人のことを紹介することができる。<br><br>・前もって準備した上で、身近なトピックや出来事について自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。 | ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと(好きなもの嫌いなもの、学校生活など)について複数の文を書くことができる。<br><br>・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。 |

## 3 評価の観点及びその趣旨

| 点 観 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解している。<br>外国語の技能（話すこと，書くこと）について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 | 場面・目的・状況等に応じて，日常的・社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり，適切に伝え合ったりしている。<br>聞いたり読んだりしたことなどを活用して，自分の意見や考え，気持ちなどを話したり書いたりして表現している。 | 他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考え，気持ちなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 1学期 | Lesson 1<br>Welcome to our class!<br><br>Lesson 2<br>I attended the class recreation last week. | 聞くこと | a: 人物紹介と学校生活についての音声を聞き、様々な文の種類を含む文章の概要を理解している。<br>b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。<br>c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 読むこと | a: 人物紹介と学校生活に関する文章について、様々な種類の文の形と用法に注意しながら、内容を理解している。<br>b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。<br>c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: 様々な種類の文の形と用法について理解している。<br>b: 相手の発話に対して、応答表現、理由や意見を述べる表現、発言を聞き直す表現を用いて、発音やイントネーション等に注意しながら適切な応答をすることができる。<br>c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 書くこと | a: 疑問文、命令文、感嘆文、様々な文型、自動詞及び他動詞の違いについて理解している。<br>b: 5 文型に基づき、自動詞と他動詞を使い分けて文を組み立てることができる。<br>c: 5 文型に基づき、自動詞と他動詞の使われる場面を考えて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 3<br>I’m going to go back to my hometown.<br><br>Lesson 4<br>I have been playing the guitar for four years. | 聞くこと | a: 旅行・観光や趣味・関心についての音声を聞き、時制の違いと完了形を含む文章の概要を理解している。<br>b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。<br>c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 読むこと | a: 旅行や趣味に関する文章について、時制の違いと完了形の形と用法に注意しながら、内容を理解している。<br>b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。<br>c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 時制の違いと完了形の形と用法について理解している。<br>b: 励ましの表現や予定や経験を述べる表現を用いて、発音やイントネーション等に注意しながら適切な発表をすることができる。<br>c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 書くこと | a: 時制の違いと完了形の形と用法について理解している。<br>b: 時制の違いと完了形を使い分けながら文を組み立てることができる。<br>c: 時制の違いと完了形の使われる場面を考えて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | 期末考査 | | | |
| 2学期 | Lesson 5<br>I want to study abroad after high school.<br><br>Lesson 6<br>I went to a new café today.<br><br>Lesson 7<br>Thank you | 聞くこと | a: 将来・進路や日常生活についての音声を聞き、助動詞と受動態を含む文章の概要を理解している。<br>b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。<br>c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 読むこと | a: 将来・進路や日常生活に関する文章について、助動詞と受動態の形と用法に注意しながら、内容を理解している。<br>b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。<br>c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: 助動詞と受動態の形と用法について理解している。<br>b: 相手の発話に対して、許可や依頼、義務や必要、回想や自省を述べる表現及び原因や影響、喜びや驚きを述べる表現を用いて、発音やイントネーション等に注意しながら適切な応答をすることができる。<br>c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | for your support during my stay. | 書くこと | a: 助動詞と受動態の形と用法について理解している。<br>b: 助動詞と受動態を用いながら文を組み立てることができる。<br>c: 助動詞と受動態の使われる場面を考えて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 8 What do you do to stay healthy?<br><br>Lesson 9 I found a funny video online.<br><br>Lesson 10 It is a city where you can enjoy a variety of dishes. | 聞くこと | a: スポーツ・健康、メディア、異文化理解についての音声を聞き、動名詞、分詞、関係詞を含む文章の概要を理解している<br>b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。<br>c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 読むこと | a: スポーツ・健康、メディア、異文化理解に関する文章について、動名詞、分詞、関係詞の形と用法に注意しながら、内容を理解している。<br>b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。<br>c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | | 話すこと（発表） | a: 動名詞、分詞、関係詞の形と用法について理解している。<br>b: 勧誘や推薦の表現や物事を描写するための表現、言葉の定義や物事の経緯説明に使われる表現を用いて、発音やイントネーション等に注意しながら適切な発表をすることができる。<br>c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 書くこと | a: 動名詞、分詞、関係詞の形と用法について理解している。<br>b: 動名詞、分詞、関係詞を用いながら文を組み立てることができる。<br>c: 動名詞、分詞、関係詞の使われる場面を考えて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | 期末考査 | | | |
| 3学期 | Lesson 11 I believe that poverty is the biggest problem in the world.<br><br>Lesson 12 Climate change has been causing serious problems. | 聞くこと | a: 国際問題や社会問題についての音声を聞き、比較や仮定法を含む文章の概要を理解している。<br>b: 音声の概要を理解し、本文の趣旨に基づいて、正誤問題に正答することができる。<br>c: 音声に注意を向け、内容を理解しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 読むこと | a :国際問題や社会問題に関する文章について、比較と仮定法の形と用法に注意しながら、内容を理解している。<br>b: 本文の趣旨に基づき、場面・目的・状況等に応じて、文章の概要・詳細・意図を的確に理解している。<br>c: 文章における情報や考えなどを的確に理解しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | | 話すこと（発表） | a: 比較と仮定法の形と用法について理解している。<br>b: 提案や称賛、助言や願望を表す表現を用いて、発音やイントネーション等に注意しながら適切な発表をすることができる。<br>c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み |
| | | 書くこと | a: 比較、仮定法の形と用法について理解している。<br>b: 比較、仮定法を用いながら文を組み立てることができる。<br>c: 比較、仮定法の使われる場面を考えて文を組み立て、自分の意見や考えなどを文章で表現しようとしている。 | ・授業の取り組み<br>・提出物<br>・定期考査 |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度